

## 【カルチャーホール】

語り劇 道成寺 語り下し

▼日時 5月26日(土) 18時～20時

▼内容 女優・青坂章子が語り、弦げんそうと大和胡弓やまとこきゅうのコラボレーションは必見です。

▼問合せ 語り劇「道成寺 語り下し」

当別公演実行委員会 (☎ 22 - 2326)

## 【多目的ホール】

カルチャーホール開催「語り劇 道成寺 語り」関連事業

▼日時

・第1弾「語り・朗読の魅力」

5月13日(日) 10時～

・第2弾「道成寺絵巻資料展」

5月24日(木)～26日(土) 10時～18時

絵手紙と布絵で綴る一年

▼日時

5月16日(水)～18日(金) 9時～16時

▼内容 福祉ターミナル教室で描いている布絵と絵手紙の作品です。

▼問合せ 絵手紙サークル 加藤 (☎ 22 - 2746)

## 当別観光情報プラザ【FIKA】フィーカ

【5月のギャラリー】

刺しゅう展

▼展示者 澤内律子

▼期間 4月29日(日)～5月26日(土)

▼内容 刺しゅうの魅力に出会ってから刺し貯めた作品の数々を展示します。

【5月のイベント】

母の日のフラワーアレンジメント 1day レッスン

▼日時

5月12日(土) 14時～15時30分

▼内容 初心者の方にも楽しく作れるフラワーアレンジメントです。

▼レッスン料 1,500円(花材料費込)

▼定員 10名(小学4年生以上)

▼講師 フラワーコーディネーター 斎藤祥子

▼申込み FIKA (☎ 27 - 5388)

※5月10日(木)までにご予約ください。

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)

FIKA (☎ 27 - 5388) 商工課 (☎ 23 - 3129)

続

## 町長の日記

平成24年4月15日(日)

今日は当別ダムが試験的に貯水を始めている様子を見る為に10人ほどでダムを見に行ってきた。

ダムの堤高は52mだが雪がまだ相当残っていて水は半分くらいしか溜まってなかった。

ダム堤から6kmくらい上流へ行った所に左岸から右岸へダム湖を横断する長さ1,000mくらい大きくて美しい橋が架かっている。「望郷の橋」と名前がついていた。

私はその橋の看板を見た時、過ぎ去ったいろいろな事を再び思い出した。

昭和41年に若かった父が急逝した時、今後は自分が頑張らなければと思い観光農業が夢だったので青山二番川で清流つきの山林と農地合わせて80haほど全額借金で買って若かった私達夫婦は二人で大型トラクターを夫夫駆使して耕作しながらプランを練り始めた時に当別ダム建設が具体化し、議員である私は当然、ダムを推進する立場で北海道や青山地区の住民の方々と随分厳しい話し合いを何年も夜遅くまで続けることとなった。

ダム計画から着工決定の平成4年まで約13年間に議会のダム対策特別委員会だけでも100回以上開かれた。

ダム建設で青山の人々が居なくなれば観光農業のプランは厳しくなると思ったが、当別川の下流で西当別地区を拠点に営農している私は水害の恐ろしさを随分体験しているし、当別町の水道用水の事を考えると当然ダムは推進しなければならない。

水没地域に妻の親戚や友人がいたが、ダム問題が町民の間で話題になった時、妻はいつも黙って聞くだけだったらしい。

妻も今日は親しい人達とピクニックの気分でダムを見物し、「望郷の橋」の辺りの、「これぞ青山」と言うような風景を見た時、ダム問題の長い長い話し合いの末についに補償金と引き換えに墳墓の地、ふる郷を去って行った親戚の老いた家族や旧友の心情を察していたらしく、中小屋温泉でゆっくり休んで夕方帰宅した時「私達は夢は叶わなかったけど耕地は残ってるネ」と言った。

妻もきっと「当別ダム」は「道民の森」や「中小屋温泉」と共に「21世紀の環境文化」を築く北海道の“主役”になると感じたのだと思う。

当別町長泉亭俊孝